

令和7年度 学校評価総括表

香芝市立関屋小学校

教育目標		自分の可能性を信じ、たくましく生きる力を身につけた児童の育成			評価
運営方針		確かな学力と規範意識、豊かな感性を身につけ、心身ともに健康な児童を育成する。			
前年度の成果と課題		本年度の重点目標			
		・確かな知識・技能を習得させ、主体的・創造的な学習態度を育てる。 ・自己肯定感を向上させるための取り組みを充実させる。 ・たくましい心身育成のため、体育学習、体力向上、健康増進への取組を推進する。 ・教職員の良さを生かし合いながら、校内組織の活性化を図り、研究、研修に取り組む。 ・学校だよりの発行によって、地域保護者への情報発信を行い、地域保護者との連携を強化する。			
教育目標・計画	教育目標	1	学習指導要領や「学校教育の指導方針」等を踏まえた教育目標や経営方針を理解しその実現に向けて取り組んでいる。	B	・教育目標を保護者を知っていただくために、ガイドブックに載せるなど、大事だということを啓発することが大切である。 ・50年100年先を見越しての教育が必要である。家庭でも地域でも年寄から受け継がれる人としての生き方、親から子へ受け継いでいく家庭教育が大切である。家庭は学校にまかせすぎではないか。 ・地域との連携においては、学校に情報が入り次第連携を取ることで、スクールバスの運営についてももっとスムーズにいったのではないかと。 ・若者の犯罪の質も変わってきている。物質的には恵まれていても精神的に恵まれていない子どもたちにもどのように教育していくべきか考えなければいけない。
	組織運営	2	学校の課題や今日的な教育課題に対応するため、昨年度の総括を踏まえ、組織で新たな提案や改善を出しながら取り組んでいる。	A	
		3	企画（運営）会議や学年会議、分掌会議を定期的に行き、組織的な運営を進めている。	A	
		4	地域や保護者、コミュニティからの意見を学年や分掌で共有し、改善に活かしている。	B	
	地域連携	5	家庭への様々な啓発活動（学校だより、HP、学年だより、保健・給食だより、家庭訪問、学級・学年懇談等）を通して、学校や学年・学級の取組等が地域や保護者に伝わっている。	B	
		6	めあてを明確にした授業づくりを大切にし、主体的・創造的に活動できるような教育課程を編成している。	B	
学習指導	教室環境	7	教室で落ち着いて学習できる環境を整えている。	B	・読書に親しむ子どもを育てるためには、家庭の中で目につくところに本があるなど、親しむための環境づくりが大切ではないか。親が読書する姿を見せることも大切である。 ・今の子どもは、有名な昔話桃太郎、金太郎、浦島太郎すらわかっていない。調べ学習につなげるような読書など、読書に親しむ機会を増やしてはどうか。関屋小学校では「書くこと」に力を入れている。スマホやゲームを減らしても読書量は増えないのではないかと。学級懇談等で、家庭での読書やスマホの使い方を交流してはどうか。 ・今の時代、読書をする時間がない。大人も子どもも、何かに追われていて忙しい。忙しい時間でもできるものを考えていかなければいけない。アンケートでその仕組みを作るのも一つの方法である。
	学習規律	8	関屋っ子ルール等を活用し、学習規律の意識付けを図っている。	B	
	指導方法の工夫	9	わかる授業を心がけ、「わかった」「できた」という成就感を味わわせる授業を工夫している。 ・教育機器の使用、教材研究、学力向上	B	
	家庭学習	10	毎日適切な課題（宿題）を出し、家庭学習の充実を図っている。	B	
	読書指導	11	朝読の徹底、読み聞かせ等の増加、読書環境づくりを通して、読書が好きな児童を増やし、読書量を増やしている。	B	
	体力向上	12	児童の体力向上と運動の楽しさを感じられるような工夫に取り組む。	B	
人権教育	人権教育の充実	13	くらしの中にある様々な差別や生命の大切さについて、正しい見方や考え方を育てる。	B	・今年も平和学習として、地域の方にゲストティーチャーに来ていただき、関屋であった戦争についてお話を聞いていただいた。ぜひ来年以降も継続してほしい。 ・人権教育は、命の安全を守ることも重要。性教育の評価項目を作ってはどうか。
	豊かな人間関係づくり	14	違いを認め合い、支え合うことのできるなかま集団を育成する。	B	
生徒指導	あいさつ運動	15	学校や地域で、進んで挨拶する子どもに育てている。	B	・挨拶を大切にする教育を。朝の立哨では、しっかり挨拶できている班とそうでない班がある。大人がしっかり手本をみせることが大切ではないか。 ・コミュニケーションとしての挨拶を大切に。家庭では「おやすみ」「おかえり」がない家が増えている。「早く～しないさ」が多くなっている。家庭での挨拶の習慣づくりが大切である。挨拶の大切さを学校だよりや学年だよりで啓発する。大人がしっかり手本を見せることも大切である。 ・スマホやゲームの時間が長くなり、家庭での時間の使い方に課題が出ているのではないかと。スマホゲームゼロの日、などを設けるなど、家
	基本的な生活習慣	16	基本的な生活習慣を育てている。 ・時間厳守の徹底、言葉遣い、清掃	B	
	規範意識	17	関屋っ子ルールを活用したり、道徳や学活等で学習したりすることを通して、集団生活のルールやマナーを守る規範意識を育てている。	B	

	問題行動の対応	18	組織的計画的な取組、重点教材の設定を行っている。	B	児童の問題行動や児童間トラブルが起きた時には即座に情報を共有して、生徒指導主任、担任、管理職が役割を明確にしながら対応している。	庭でも工夫をしてほしい。 ・学校で起きた問題は、学校運営協議会でも報告してほしい。見落としなく、指導をすることが大切である。
研究・研修	研究・研修	19	研究主題「主体的に取り組み、学び合う児童の育成」～「読むこと」を大切に算数科の授業づくりを通して～を意識して、研修や研究に取り組む。	B	香芝市の指定研究を受け、算数科の研究を行った。県のご指導を仰ぎながら、1、3、5年生で研究授業を行い、教員の強みを生かしたミニ研修も織り交ぜ指導力向上に務めた。	・関屋では、ここ数年、書くことを大切に指導をされている。教員が児童の作文に丁寧に赤ペンを入れることが意欲喚起や学力向上につながっている。
安全管理	危機管理	20	食物アレルギーを有する児童に対して、指導体制や緊急対応の体制を整えている。	C	年度初めに食物アレルギー対象児童の把握と対応について共通理解を図るとともに、食物アレルギー対応研修を毎年行っている。本年度は、書類の作成管理、家庭との連携において改善すべき点があり、管理体制の見直しを行った。来年度からは新たな管理体制のもと、児童の安全に万全を期す所存である。	・食物アレルギー対応は、児童の命に係わる。職員全員で共有し、安全安心な学校づくりを行ってほしい。 ・プレイルームでは、大事な会議も行われることから、放送はオンオフできるようにするべきである。また通学路の白線が消えている。市に対策をしてもらう必要がある。 ・土砂災害警戒地域として、避難訓練を学校評価の項目に加えていくべきではないか。
	施設・設備	21	学習の場、生活の場として、安全な環境の整備に努めている。	A	毎月10日に全職員で校内の安全点検を行っている。不具合や危険箇所があればすぐに修繕を行い環境整備に努めている。	
特別支援	個別の指導	22	一人一人の学び方の違いに配慮した指導や支援を行っている。	B	指導方法や、個別支援を試行錯誤しながら取り組んできた。算数科においては、躓いている児童を対象にした算数教室を開き、個別支援を行った。来年度もより効果のある指導法を模索していきたい。	・特別支援、日本語指導が必要な児童について、丁寧に指導していただいているので、評価はAでもいいのではないかと。 ・算数教室に参加する児童は、掛け算九九が身につけていない子が多い。2年生以降、忘れないように繰り返し学習して、定着させることが大切である。
	組織的対応	23	児童実態交流や校内支援委員会、ケース会議により、児童の理解や指導、支援体制に生かされている。	A	児童実態交流やケース会議を必要に応じて開き、困難を抱えている児童の支援を行ってきた。今年度の目標である3.6ポイント(A評価)を達成することができた。来年も引き続き組織的対応を行ってきたい。	・幼稚園から小学校への引継ぎなど、入りの体制を整えることが大切である。
その他	生活習慣	24	毎日、朝食を食べ登校している。	A	ほとんどの児童は朝ごはんを食べて登校できているが、寝るのが遅く、朝ごはんを食べずに登校している児童も少数ではあるが、いると思われる。家庭への啓蒙をしていく。	・児童が楽しく学校生活を送れていることが何よりである。朝ごはんを食べるのは基本であり、早寝早起き朝ごはんを習慣づけることが大切である。夜遅くまで起きている児童もいるようなので、家庭での生活習慣を大切にしてほしい。
	生活習慣	25	早寝、早起きの習慣が身につけている。	B	昨年よりも児童のポイントが低くなっている。夜更かしをしている児童が増えていると想定される。家庭への啓蒙をしていく。	・コロナで色々な行事がなくなったが、いいものは復活させたい。学校という小さい社会が、親子の関係を大切にする存在であってほしい。
	学校生活	26	学校生活を楽しく送ることができている。	B	仲間づくりを大切に学級経営を行っている。児童の声に耳を傾け温かい学級づくり、学校づくりに取り組み、来年度は3.6ポイント(A評価)を目指したい。	

そう思う：4 だいたいそう思う：3 あまり思わない：2 思わない：1
 A：4～3.6 B：3.5～2.5 C：2.5未満